若宮町内会平成 28 年度年次総会
議事録

日時：2016 年 4 月 10 日（日曜）10:30～11:30
場所：鎌倉市消防本部 3 階集会室
出席：組班長出席者 43 名
理事・役員：藤島節子、島田禮次郎、岡田元宏、加藤三恵子、二階堂加奈子、臼田宗太郎、鈴木昭正、田邊志南子、中村やすよ、林紀代美、永井裕美、基島友理、大久保久男（欠席：松浦和子、平田綾）

議事：

1. 定足数確認、開会、議事録署名人指名
   - 代議員総票数 80 票に対し、出席代議員票数が 52 票（重任者は 2 票としてカウント）、委任状提出代議員票数が 20 票なので合計 72 票となり、総票数の半数を超えているので総会が成立していることが確認された。
   - 議長（藤島節子会長）により開会が宣せられた。
   - 議長によって役員・理事および代議員が紹介された後、議事録案作成者として鈴木昭正理事、議事録署名人として 1 組 C 班の大津二三枝班長が指名された。

2. 審議事項
   (1) 総務担当の田邊志南子理事から以下 3 議案について一括説明がなされた。
   - 1 号議案：平成 27 年度活動報告および平成 28 年度活動計画　（資料１）
   - 2 号議案：平成 27 年度収支決算および平成 28 年度収支予算　（資料２）
   - 3 号議案：平成 28 年度役員および理事 の選任　（資料３）

   (2) 質疑
   上記 3 議案について一括質疑が行われたが、特段の質問・討論が無かったので、1 号議案から 3 号議案までの 3 議案について一括採決を行い拍手承認された。

3. 町内会運営についての説明
   以下の運営実務について、担当理事から説明があった。
   1) 総務･会計資料の説明
   2) 防災関係資料の説明
   3) 民生委員･児童委員制度について
   4) 青少年指導員制度について
   5) シニア会について
   6) 子ども会について

4. 一般質疑ならびに討論
   前項の説明ならびに町内会運営全般について以下の質疑ならびに討論があった。
   - 防災倉庫ならびに備蓄品について
     防災倉庫は津波を想定して作られているかとの質問があり、担当理事から以下回答：

- 防災倉庫は一定限度の災害に対する応急対応しか想定していない。市が定めた広域避難場所にはもっと大量の備蓄があるが、大津波などでは支援体制が整うまで自助対応できるような準備が必要と考える。

➢ 大津波の場合の避難場所

数年前に広域避難場所である御成中学校までの避難訓練があったが、津波到来時間次第では御成中学校まで行けないとの指摘があり、担当理事から以下回答：

- 今年市が行った逃げ地図つくりワークショップでは、一番厳しい想定として津波到達時間を 8 分間と想定した。公共放送や防災かまくらなどによって情報を得たうえで、近い場所にある高い建物をめざして逃げる判断も必要。

引き続いて岡田元宏相談役から、参加者への謝辞があって、11 時 30 分に総会議事をすべて終えた。

5. その他

総会開会に先立って、理学療法士の亀山優行さまから健康講話「日常生活における注意点と運動の重要性」があった。

上記、若宮町内会平成 28 年度年次総会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに署名捺印する。

平成 28 年 4 月 10 日
若宮町内会理事会

議事録案作成：原本署名捺印済み
鈴木　昭正

議長：原本署名捺印済み
藤島　節子

議事録署名人：原本署名捺印済み
大津　二三枝

以上